

目次

(1) 募集案内

国際理解教育外国人サポーター育成研修 受講者募集！
国際理解教育 授業実施レポート
留学生等在住外国人による防災学習・防災訓練
～参加者募集！～
留学生・外国人のための合同企業説明会を開催します！
「関西留学生音楽祭 in OSAKA 19th」を開催します！

(2) 事業報告

2009 日本青年訪中代表団に参加して

(3) OFIX 国際交流員レポート

多文化共生の取組

(4) 国際クラブニュース ～海外からお便りが届きました～

ジェシカ・ホークさん(アメリカ)

(1) 募集案内

国際理解教育外国人サポーター育成研修

受講者募集！

～学校であなたの国を紹介しませんか！～

OFIX では、留学生をはじめとする在住外国人の方を対象に、府内の学校(小学校・中学校・高等学校等)や団体が行う国際理解教育の授業や講座等において講師として、日本語で母国の文化(衣服、食生活、住居、言葉など)や歴史などを紹介したり、母国の遊びや歌、民族舞踊などを通して、児童・生徒たちとの交流を深める国際理解教育外国人サポーターの育成研修を実施します。

募集期間: 平成 21 年 11 月 2 日～11 月 24 日

応募要件:

大阪府内または周辺に在住または通学・通勤している留学生をはじめとする在住外国人で、

- ・学校(小・中・高校)等で母国の紹介や交流をしてみたい方
- ・日本語でコミュニケーションが取れる方

研修日時:

A 日程 2009 年 12 月 4 日(金) 13:30～16:30

B 日程 2009 年 12 月 5 日(土) 13:30～16:30

AB どちらか都合のいい日を選んでください。

定員を超えた場合、日程変更調整をさせていただく場合があります。(A 日程、B 日程それぞれ 30 名)

研修場所: マイドームおおさか 8 階会議室

研修内容: 母国紹介を上手に行うコツやノウハウ、注意点話のすすめ方(アウトラインの作成方法)
国際理解教育外国人サポーター(今後の活動)についての説明 など

受講料: 無料

応募方法: 申込書に必要事項を記入のうえ、OFIX まで提出してください。

応募締切: 平成 21 年 11 月 24 日(火)

申込書など、詳しくは OFIX ホームページをご覧ください

<http://www.ofix.or.jp/news.html#supporter>

国際理解教育 授業実施レポート

OFIX 国際交流員のリチャードです。現在、国際理解教育の外国人講師として、小学校などで、母国イギリスについて紹介し、子どもたちと交流を図っています。先月の 14 日も、大阪市立御幣島小学校に行ってきました。四年生にイギリスの紹介をして、簡単な英語の挨拶を教えました。皆すぐ覚えてくれました！発表の最後では、×ゲームをして生徒たちを驚かせました。イギリスでは誰も野球をしないと、日本人がよく使う「バイバイ」は元々英語の「Bye Bye」からきている事に、びっくりしていました！

このような学校訪問はいつも楽しく、子供たちも興味を持ってたくさんの質問してくれます。今回も、子供たちにハリー・ポッターに似ていると言われました！まあ、共通点は同じイギリス出身ぐらいですけどね！

学校訪問を終えた数日後に、学校の先生からいただいた子供たちの感想文には、外国の人と接して心に残るいい経験になりましたと書かれてありました。これから国際理解教育の学校訪問に参加したい留学生や大阪府内在住の外国人の方々もぜひ応募してください！やりがいのある経験ができますし、何よりとても楽しいですよ！



子どもたちはとても真剣！

留学生等在住外国人による防災学習・防災訓練 ～参加者募集！～ まだ間に合います

OFIXでは、留学生等の在住外国人を対象として、地震や台風など日本特有の災害に関する知識と、災害発生時に不可欠となる地域住民との協力関係などについての学習・体験会を実施いたします。参加者全員にもれなく防災グッズをプレゼントします！

【日時】2009年11月15日(日) 10:00～17:40

【場所】大阪府堺留学生会館(オリオン寮)～大阪市立阿倍野防災センター(貸し切りバスにて移動)

【内容】

・午前:オリオン寮にて、日本で暮らすための防火、防災、救急の知識を学ぶための講習会、心肺蘇生・AEDの使用法などの体験学習など



・昼食:非常食体験

・午後:阿倍野の防災センターにて防災学習、震度7の地震模擬体験、消火器模擬訓練など

【参加費】無料

【募集人数】定員にまだまだ空きがありますので、どしどしお申し込みください。*先着順

【申込方法】OFIXホームページで申込用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上FAX又はEメールにより提出してください。

FAX:06-6966-2401 E-mail: info@ofix.or.jp

*詳細はこちら <http://www.ofix.or.jp/news.html#bousai>

留学生・外国人のための合同企業説明会を開催します！

OFIXでは、日本での就職を希望する留学生等外国人と企業との出会いの場を設けるとともに、大阪外国人雇用サービスセンターによる職業相談のほか、在留資格相談やキャリアカウンセリングなど、様々な情報提供を行うため、2009年度第2回目の合同企業説明会を開催します。

留学生、企業の御参加をお待ちしております

【日時】2009年11月30日(月)13:00～17:30

【場所】大阪市中央公会堂 3回中集会室・小集会室
(大阪市北区中之島1-1-27)

【対象】

・留学生、専門学校生(～2011年春卒業予定者)、既卒者
・求職中の在住外国人(正社員希望者)

*事前申し込み不要

・企業:留学生等の採用意欲のある日本企業(外資系を含む)

【内容】

・企業ブース:日本企業(40社程度)による説明ブース

・個別相談コーナー:大阪外国人雇用サービスセンターコーナー、行政書士による在留資格相談コーナー、キャリアカウンセラーや元留学生による就職個別相談コーナーなど

・セミナーの開催:在留資格に関する注意点、元留学生の先輩社員からの就活アドバイスなど、また、企業の本音が聞ける交流イベントも実施予定

【参加費】無料 *企業ブース出展費も無料!

詳しくはこちら

<http://www.ofix.or.jp/shien/index2.html>

「関西留学生音楽祭 in OSAKA 19th」を開催します！

外国人留学生の皆さんと府民が音楽を通じて国際交流を展開する「留学生音楽祭」は、今年から「関西留学生音楽祭 in OSAKA」として新たにスタートを迎えます。音楽を通じて世界の人々の心が通う、感動のステージをぜひご覧ください。

(入場無料です)

【日時】2009年12月13日(日)14:00開演

【会場】堺市民会館(大ホール)

【入場整理券申込方法】

往復ハガキに氏名、住所、電話番号、希望人数(1通につき4名まで)をご記入のうえ、下記までお申し込みください。

11月30日消印有効。

〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町4-1

MIN-ON 関西「関西留学生音楽祭」係

【関西留学生交歓の集い】

音楽祭終了後、出演者と観客の交流パーティを開催。

・12月13日午後4時30分～

・参加費(2,000円)が必要となります。

出演者募集のお知らせ

出演者(外国人留学生)を募集しています。

民族音楽、ポップス、ジャズ、クラシックなど、ジャンルは問いません。グループでの参加もOK。

募集期間:11月下旬まで

お問合せ:

(財)民主音楽協会関西センター「関西留学生音楽祭」係

TEL 06 6761 0289

詳細はこちら <http://www.ofix.or.jp/shien/index4.html>



(2) 事業報告

2009 日本青年訪中代表団に参加して

OFIX 企画推進グループの大内と申します。

21 世紀東アジア青少年大交流計画の一環として、中国政府の招待を受け、2009 日本青年訪中代表団が派遣されることになり、その代表団(大学生や様々な分野の社会人青年約 500 人)の一員として、9 月 16 日～9 月 22 日の 7 日間、「北京市」、「昆明市」、「広州市」の 3 都市を訪れ、大学生、実業家、ボランティア、少数民族など大勢の青年と意見交換を行い、交流を深めました。

今回、短い期間でしたが、様々なことに触発され、多くのことを学びました。特に、私が抱いていた誤った先入観や思い込みには恥ずかしくなりました。

たとえば、私は、中国の交通手段といえば、自転車が主流だと思っていたのですが、実際は、自動車に加え日本では見たこともない電動バイクで溢れかえっていました。あたかも日本の原付バイクに自転車のペダルをくっつけたようなそのバイクは、たくさんの家族が乗れるように、後部座席用に長い板を取り付けたり、野菜を運ぶために後ろにリヤカーをつけたりと、自由に改造していました。日本では考えられないですね。

また、私は、「日本人に対する反日感情が残っていないか」



少し心配だったのですが、多くの青年と接する中で、そのような感情は微塵も感じませんでした。むしろ日本語を専攻している学生が予想以上に多く、中には、日本のアニメが好きでビジネスに取り入れた青年実業家もいました。中国側から私たちに積極的に投げかけられた質問からも日本への興味、好意の高さが伺えました。

今回の訪中は、中国の一部を見たに過ぎませんが、私の中国に対するイメージや考えがガラリと変わりました。やはり、百聞は一見に如かず、正確で生きた情報を発信することが相互理解を深める上で、いかに大事か痛感しました。また、実際にその地を訪れ、自分の目で見て、肌で感じ、現地の人と接し、話し合うことが、その国を理解するうえで、極めて重要であり、この貴重な経験を今後の国際交流事業に生かしていきたいと強く感じました。



少数民族の青年達との交流会(昆明)

(3) OFIX 国際交流員レポート

多文化共生の取組

皆さんこんにちは、OFIX のリチャードです。



9月のシルバーウィークエンドに、シンガポールへ行ってきました。蒸し暑かったことを除くと、ピンク色のイルカを触ったり、ラッフルズホテルでアフタヌーンティーをしたり、リトル・インディアでおいしいカレーを食べたりして、とても楽しい旅行でした。その中でも、滞在中一番印象に残ったのは、非常によくできた多文化・多民族社会が成り立っていたことでした。それぞ

れが文化や伝統を守り、なおかつ様々な民族の人々が一緒に生活できている印象を受けました。この素晴らしい社会構成に触れ、イギリスや日本での多文化・多民族への取り組みはどうなっているのかを考えさせられました。

イギリスは昔から多くの異なった移民が住む国で、多民族国家として知られています。例えば、私の小学校のクラスには、中国系、インド系、スリランカ系、アフリカ系、日本系などのイギリス人がいました。しかし、シンガポールと比べると、よい多民族国家として成り立っていたかは疑問です。2005年7月7日、イギリスで生まれ育ったアジア系イギリス人青年によって起こされたテロ事件は、イギリス政府の多文化社会への取り組みが機能していなかった一例として注目されました。

最近の日本では、「多文化共生」という表現がよく使われるようになりました。しかし、日本は移民に関する認識がまだうすく、この言葉の意味はイギリスの「multiculturalism」と少し違う気がします。将来的に日本でも移民が増えると思いますが、現在日本に住んでいる外国人は短期滞在者がほとんどです。したがって、外国人向けのサービスのほとんどは、多言語での情報提供が中心となっています。もちろん日本に来たばかりの人にはとても役に立ちますが、長期的な滞在を考慮すると日本の社会ルールに慣れる意味では、日本語を学ぶ事は最低限必要なことだと思います。

一方イギリスでは、移民ができるだけ早く社会に溶け込むように、政府は移民のための英語教育に力を入れています。そのため自治体などでの多言語表示は日本に比べ、少ない

と思います。今の日本では、「多文化」というと文化交流等が中心のような気がします。もちろん交流も大事ですが、今後はさらに日本国籍を持つ移民が増える可能性があることで、多文化共生にどのような形で取り組むのか非常に興味があります。その第一歩として、既に多文化国家であるイギリスやシンガポールの社会から問題点や、その解決法などを学ぶことができるのではないのでしょうか。



(4) 国際クラブニュース～海外からお便りが届きました～

賑やかなシンガポール市場

ジェシカ・ホークさん(アメリカ)

OFIX NEWS 読者のみなさん、こんにちは！アメリカ出身のジェシカ・ホーク(Jessica Hogue)と申します。故郷がカリフォルニア州サンディエゴ市ですが、2005年8月から2008年8月にかけてJETプログラムを通して大阪府庁の国際室に勤めました。その3年間のうち、国際交流員として日本文化体験イベントを計画して、国際交流イベントに参加したり行政文書を英訳したりして、とても貴重な経験をさせていただきました。

プログラムの契約が終わってからすぐ帰国して、いろいろ就職活動した結果、在米の日系企業に就職することができました。カスタマサービスやマーケティングの業務に取り組んでおり、日本語を使う機会が多く、やりがいのある仕事ですので、とても気に入っています。暇なときに、街の中で写真を撮ったり、友達と一緒に美味しいレストランを探したりしてい

ます。(残念ながら、私が大好きなお好み焼き屋さんはありませんが。。。)

アメリカに帰って1年間ぐらいが経ちましたが、よく大阪のこと、特に府庁の仲間、大阪弁や大阪のおいしい食べ物の事を懐かしく思い出します。大阪がいつの間にか私の二番目の故郷になりましたので、近い将来にまた遊びに行きたいと思います。



レゴランドカリフォルニアにて

JETプログラムは「語学指導等を行う外国青年招致事業」です。

その他の募集・お知らせ

- ・ 上海万博大阪出展に関する寄付金を募集しています！ <http://www.ofix.or.jp/news.html#syanghai>
- ・ 国際交流イベント情報の募集・紹介(イベントカレンダー) <http://www.ofix.or.jp/cgi-bin/calender.cgi>
- ・ 国際理解学習の授業(小中高)に国際交流員や留学生等を派遣します。 <http://www.ofix.or.jp/jigyuu/index2.html>
- ・ OFIX ボランティアの登録制度のご紹介 http://www.ofix.or.jp/boran/index3_1.html
- ・ OFIX 賛助会員の募集及びご寄付のお願い http://www.ofix.or.jp/ofix/index4_1.html

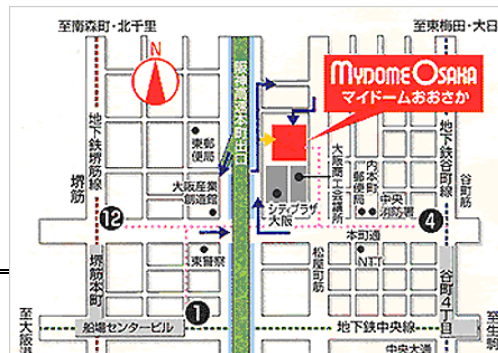
OFIX ニュースについてのご意見、ご感想はこちら info@ofix.or.jp

大阪国際クラブの会員の皆様からの海外レポートはこちら clubnews@ofix.or.jp

OFIX ニュース配信登録はこちら <http://www.ofix.or.jp/mail/index.html#japanese>

バックナンバーはこちら <http://www.ofix.or.jp/mail/backnumber.html#japanese>

発行:(財)大阪府国際交流財団(OFIX)



〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-5 マイドームおおさか5階
TEL 06(6966)2400 FAX 06(6966)2401
